ACTIVE 商品取扱い説明書

EARL'S ストレートクーラー for GSX1100S サイド回し

#6 9ー10R ～93 逆車 品番 14055120 ／ 94～ 国内 品番 14055320
#6 9ー13R ～93 逆車 品番 14055123 ／ 94～ 国内 品番 14055323
#8 9ー10R ～93 逆車 品番 14055110 ／ 94～ 国内 品番 14055610
#8 9ー13R ～93 逆車 品番 14055113 ／ 94～ 国内 品番 14055710

この度はACTIVE 製品をお買い上げありがとうございます。取り付け作業前に必ず説明書をお読みください。

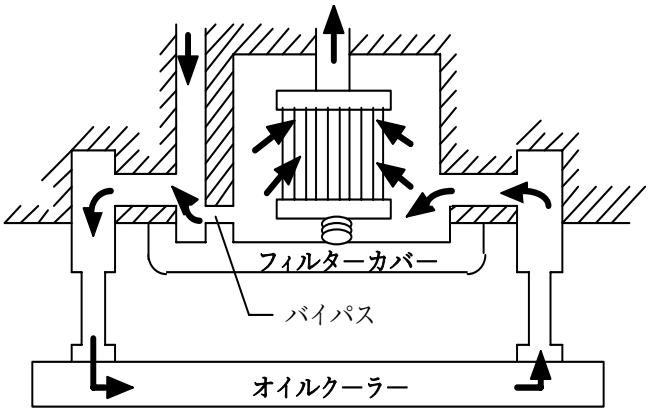
商品取り扱い注意事項

- 作業を行うに際しては、火傷・けが等をする恐れがありますので、安全な場所にて車体を安定させ、必ずエンジン、マフラー等車体が冷めている状態で、手袋等を着用の上、十分注意して作業を行ってください。
- 重要保安部品の取り扱いは、整備資格を持つプロのメカニックにより認証工場等で行ってください。
- 取付け前に必ず車種専用サービスマニュアルを用意して作業を行ってください。
- ボルトの脱落や破損による事故の恐れが有りますので、各ボルトはそれぞれの規定トルクで締め付けてください。（車種専用サービスマニュアル）
- 取付け後、必ずボルト、ナットの締め忘れが無いよう確認してください。
- 取付け後、各部の接触等の問題が無い事を確認してください。
- 取付け後、走行距離100 km到達時で一度ボルト、ナット類の緩みが無いか点検し、必要があれば増し締めを行ってください。
- レース専用パーツに関しては、装着後のクレーム、及び故障、事故について当社は一切の保証、責任を負いません。
- 組み付け不良、メンテナンス不良、又は使用状況の誤りなどにより発生した事故、破損、及び取付け工賃に関しては、当社は一切の保証、責任を負いません。
- 返品・交換に関しては、商品に不良がある場合に限り、お買い上げ後一週間以内とさせて頂きます。（但し、お客様の方で加工された商品及び、取付け工賃は、返品交換の保証対象外とさせて頂きます。）
- 車両の点検及び、メンテナンスは定期的に、お客様の責任において行ってください。
- 商品の仕様及び材質等を予告無く変更する事が有りますが、予めご了承ください。

■ はじめに

GSX1100S は93 年までの逆車モデルと94 年以降の国内モデル（FINAL EDITION を含む）はオイル経路に若干の違いがあります。94 年以降からはオイルクーラーが標準装備されているためであり、またそれに伴ってオイルフィルターカバーが変更されています。（下図参照）

<94～国内モデルのオイル経路>

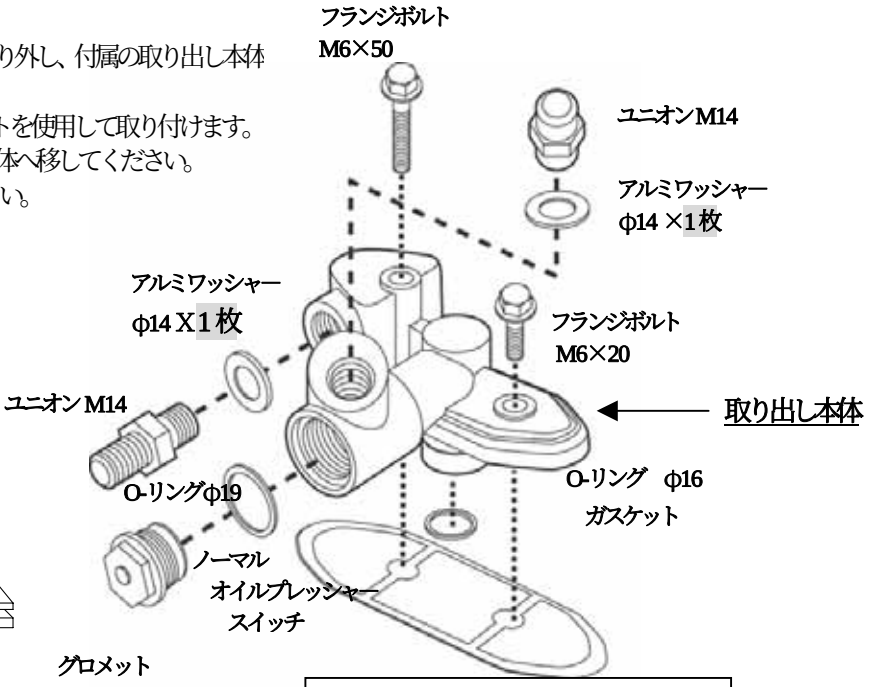


エンジン後方のオイルプレッシャースイッチから取り出し、オイルラインをサイドに回す取り回しは、本来～93 逆車用です。
従って94 以降をサイド回しにするためにはフィルターカバーを変更し、オイル経路を～93 逆車と同じにする必要があります。

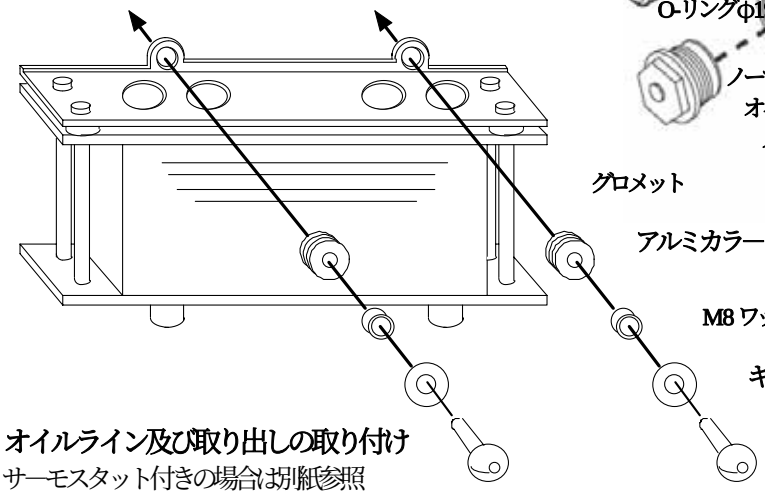
■ 取り付け手順

1. **サービスマニュアルを参照し、ノーマルオイルクーラー及びオイルラインを取り外します。（国内モデルのみ）**
2. **純正フィルターカバーを取り外し、付属のフィルターカバーと交換します。（国内モデルのみ）**
3. **取り出しを取り付けます。（キャブレター下オイルプレッシャースイッチ部を交換します）**

1. 純正のオイルプレッシャースイッチハウジングを取り外し、付属の取り出し本体を取り付けます。
   ※　センターにO-リング　φ16 を置き、ガスケットを使用して取り付けます。
2. プレッシャースイッチはハウジングから取り出し本体へ移してください。
   ※　配線は延長するか、取り回しを変更してください。
3. ユニオンを取り付けます
   ※　アルミワッシャーを使用して取り付けます。



4. コア本体の装着

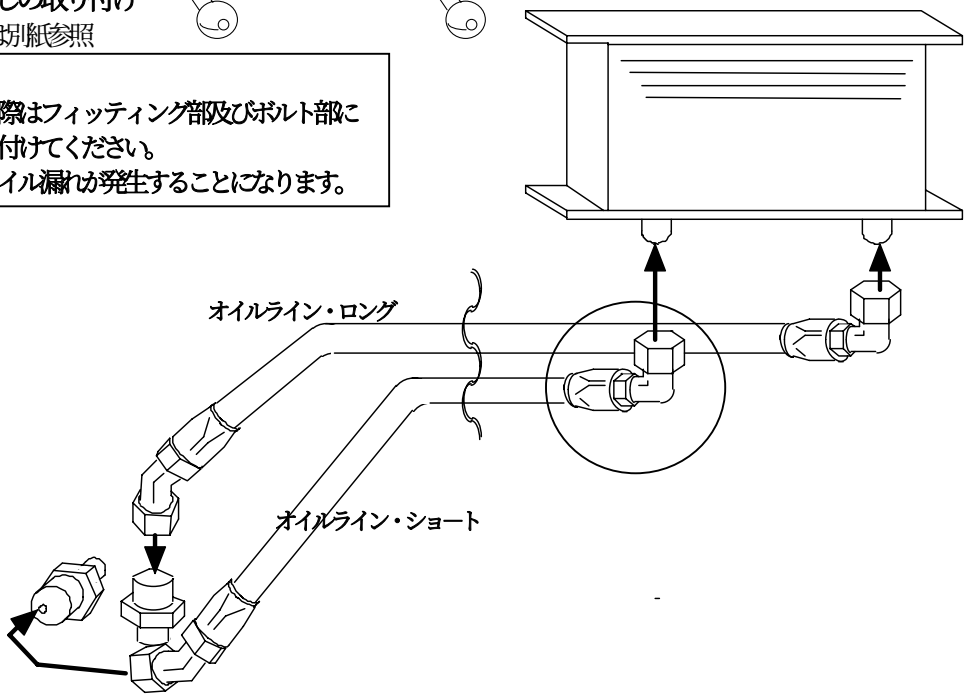


左図はストレートコアですが、ラウンドの場合でも同様に取り付けます。

5. オイルライン及び取り出しの取り付け

サーモスタット付きの場合は別紙参照

CAUTION !
オイルラインを取り付ける際はフィッティング部及びボルト部にオイルを塗布してから取り付けてください。
これを怠ることによってオイル漏れが発生することになります。



6. オイルを入れた後、エンジンを始動し、オイルをエンジン及びオイルクーラーに回します。この際に各部のオイル漏れチェックを行います。エンジンを切りオイルが下がるのを待ちオイルゲージでオイル量をチェックし、規定量に調整します。

DANGER !
オイル漏れは少量でも大変危険です。発見した場合は走行せず、直ちに認証工場にて点検・整備してください。

041117KIT02